

当院の回復期リハビリテーション病棟における実績指数

2026年3月1日

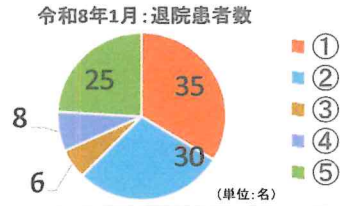
【回復期リハビリテーション病棟の対象疾患】

区分	疾患
①	脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント術後、脳腫瘍、脳炎、急性脳症、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症後もしくは手術後の状態、又は義肢装着訓練を要する状態
②	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節もしくは膝関節の骨折、又は2肢以上の多発骨折の発症後、又は手術後の状態
③	外科手術又は肺炎などの治療時の安静により廃用症候群を有しており手術又は発症後の状態
④	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の神経、筋又は靭帯損傷後の状態
⑤	股関節又は膝関節の置換術後の状態

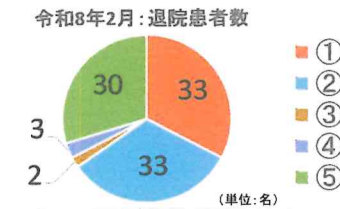
【退院患者数】

※疾患については、上記をご参考にしてください。

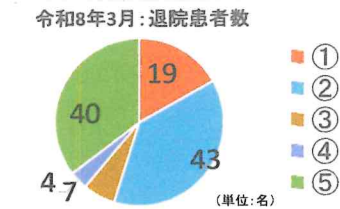
令和8年1月		名
104		
①	35	名
②	30	名
③	6	名
④	8	名
⑤	25	名



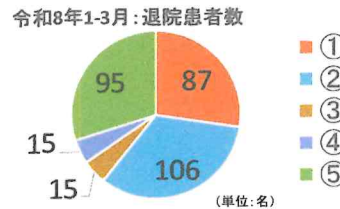
令和8年2月		名
101		
①	33	名
②	33	名
③	2	名
④	3	名
⑤	30	名



令和8年3月		名
113		
①	19	名
②	43	名
③	7	名
④	4	名
⑤	40	名



令和8年1月～3月		名
318		
①	87	名
②	106	名
③	15	名
④	15	名
⑤	95	名



【回復期リハ病棟におけるリハビリテーション実績指数とは】

平成28年4月の診療報酬改定に伴い、リハビリの効果が一定基準(実績指数『27』)に満たない回復期リハビリテーション病棟では、疾患別リハビリテーションの6単位以上が入院料に含まれることになりました。評価方法については、FIM(機能的自立度評価)及び在院日数をもとに算出され、値が大きいほど質の高いリハビリテーションを行っている病院として評価されることとなります。尚、実績指数は3ヶ月ごとの提出義務があります。

①退棟時の FIM 得点(運動項目) - 入院時 FIM 得点(運動項目)

②各患者の入棟から退棟までの日数 ÷ 当該患者の入棟時の状態に応じた算定上限日数

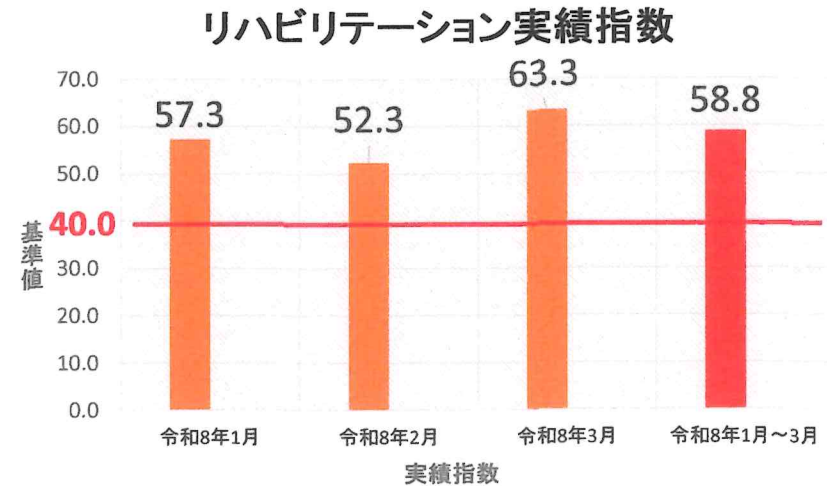
⇒

- ・実績指数『27未満』：リハビリ6単位以上が包括
- ・実績指数『30以上』：回復期リハ病棟入院料5を算定する上での必要基準 ※
- ・実績指数『35以上』：回復期リハ病棟入院料3を算定する上での必要基準 ※
- ・実績指数『40以上』：回復期リハ病棟入院料1を算定する上での必要基準 ※

※ 令和2年4月の診療報酬改定により変更された基準

【当院のリハビリテーション実績指数報告】

期間	当院の実績指数
令和8年1月	57.3
令和8年2月	52.3
令和8年3月	63.3
令和8年1月～3月	58.8



※ご不明な点がございましたら、お問い合わせ下さい。

一般社団法人 巨樹の会
新上三川病院
院長